

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2013年1月7日~1月11日)

発表日: 2013年1月4日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(1月7日~1月11日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
1月7日 (月)	8:50 12月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	+5.0%
	14:00 12月新車販売台数 乗用車(前年比)	—	—	—	▲3.3%
	14:00 軽乗用車(前年比)	—	—	—	+7.8%
1月8日 (火)					
1月9日 (水)					
1月10日 (木)	14:00 11月景気動向指数 CI一致指数(前月差)	▲0.7pt	▲0.7pt	▲0.8pt~▲0.6pt	▲0.6pt
	CI先行指数(前月差)	▲0.8pt	▲0.8pt	▲1.0pt~▲0.3pt	+1.0pt
	14:00 11月家計消費状況調査				
1月11日 (金)	8:50 11月国際収支 経常黒字(前年比)	—	—	—	▲29.4%
	(原数値)	▲722 億円	▲576 億円	▲2,828~+1,005 億円	+3,769 億円
	8:50 12月貸出・資金吸収動向 国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+1.3%
	14:00 12月景気ウォッチャー調査 現状判断 DI	—	—	—	40.0
	先行き判断 DI	—	—	—	41.9

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

11月景気動向指数 CI一致指数/CI先行指数 当社予想: 前月差 ▲0.7pt/▲0.8pt

中央値: 同 ▲0.7pt/▲0.8pt

CI一致指数は前月差▲0.7ポイントと、8ヶ月連続の低下が予想される。内閣府によるCI一致指数の基調判断も、前月に続いて「悪化」が維持されるだろう。12年4月以降に始まった景気後退局面が、11月時点でも継続していることが示唆される。

もともと、CIの低下が続く一方で、足元では景気底打ちの動きが出ている。鉱工業指数では12年12月、13年1月の予測指数が非常に強く、生産の底打ちが強く示唆されている。CI一致指数に生産関連の系列が多く採用されていることを踏まえると、CIも12月以降に上昇局面に転じる可能性が高いだろう。この場合、景気後退局面も11月で終息する可能性が出てくる。輸出動向次第の面はあるが、今後は景気に明るさが出てくる公算が大きい。

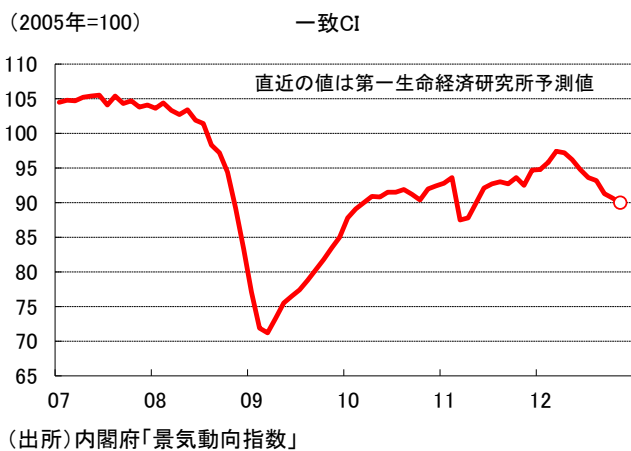
(主席エコノミスト: 新家 義貴)

11月国際収支・経常収支（原数値）**当社予想：▲722億円 中央値：▲576億円**

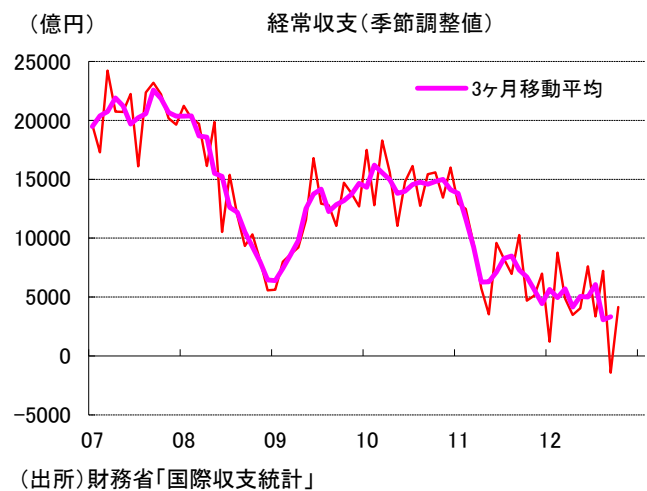
11月の経常収支（原数値）は722億円の赤字を予測する。予想通りであれば、原数値では10ヶ月ぶりの赤字だが季節的な要因が大きく、季節調整値では黒字を維持するとみている。ただし、黒字額の水準は輸出の低迷と高水準の燃料輸入を背景に引き続き低いものとどまろう。先行きも、これまでと同様に貿易収支の赤字を高水準の所得収支の黒字が補う構図が続く見込みだ。貿易収支については、海外経済の回復に伴う輸出の持ち直しを背景に徐々に赤字幅が縮小していくと予想するが、赤字縮小のペースは緩やかなものとなる。一方、所得収支は、豊富な対外純資産を背景に引き続き高水準の黒字を維持する可能性が高い。足元の円高修正も所得収支の黒字の押し上げ要因だ。総じてみれば、経常収支は低水準ながらも黒字基調を維持する公算が大きい。

（エコノミスト：大塚 崇広）

図表 1



図表 2



以上

1月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
31	1/1	2 (米)12月ISM製造業景気指数 (米)11月建設支出 (米)FOMC議事録 (欧・独・仏)12月製造業PMI(確) (独)12月消費者物価(速) (英)12月製造業PMI (英)12月ネーションワイト住宅価格 (シンガポール)10-12月期GDP(速)	3 (欧)11月M3 (独)12月失業率	4 西村日銀副総裁発言 (米)12月雇用統計 (米)12月ISM非製造業指数 (米)11月製造業受注 (欧)12月消費者物価(速) (欧・独・仏)12月サービス業PMI(確) (独)11月製造業受注
7 12月マネタリーベース(8:50) 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00)	8 10年利付国債 (米)11月消費者信用残高 (欧)11月小売売上高 (欧)12月経済信頼感 (欧)11月失業率 (独)11月貿易収支 (仏)11月貿易収支	9 (独)11月鉱工業生産 (英)11月貿易収支 (タイ)金融政策決定会合	10 11月景気動向指数(14:00) 11月家計消費状況調査(14:00) 30年利付国債 (米)11月卸売在庫 (欧)ECB理事会 (仏)11月鉱工業生産 (仏)12月消費者物価 (英)BOE金融政策決定会合	11 11月国際収支(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査(14:00) (米)12月輸入物価 (米)11月貿易収支 (米)12月財政収支 (韓)金融政策決定会合
14 (欧)11月鉱工業生産 (中国)10-12月期GDP	15 12月マネーストック(8:50) 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) ※1月月例経済報告 (米)12月小売売上高 (米)11月企業在庫 (米)12月生産者物価 (欧)11月貿易収支 (独)12月消費者物価(確) (英)12月消費者物価	16 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 12月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)12月鉱工業生産 (欧)12月消費者物価(確) (ブラジル)金融政策決定会合	17 11月第3次産業活動指数(8:50) 11月商業販売統計・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00) (米)12月建設許可件数 (米)12月消費者物価 (米)12月住宅着工件数 (米)11月フィラ連銀指数 (欧)11月建設支出 ※(欧)11月ECB月報	18 11月毎月勤労統計・確(10:30) 11月鉱工業指数・確(13:30) ※12月全国百貨店売上高(14:30) (米)11月シカゴ大消費者センチ(速) (英)12月小売売上高 (メキシコ)金融政策決定会合
21 金融政策決定会合(～22日) ※12月チェーンストア販売統計(14:00) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧・独)11月製造業PMI(速) ※(欧・独)11月サービス業PMI(速) ※(独)11月ifo景況感指数	22 11月全産業活動指数(13:30) 11月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)12月中古住宅販売件数 (独)11月ZEW景況感	23 1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 1月金融経済月報(14:00) (米)11月FHFA住宅価格指数 (英)10-12月期GDP(速) (英)12月失業率 (英)金融政策決定会合議事録	24 1月ロイター短観(8:30) 12月貿易統計(8:50) 20年利付国債 (仏)11月製造業PMI(速) (仏)11月サービス業PMI(速) (韓)10-12月期GDP(速)	25 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 金融政策決定会合議事要旨(12月19,20日分)(8:50) (米)12月新築住宅販売件数 (米)10-12月期GDP(速) (仏)11月INSEE企業景況感
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月耐久財受注 (欧)12月M3 (英)11月ネーションワイト住宅価格	29 (米)11月CB消費者信頼感指数 (米)11月S&Pケース・シラー住宅価格 (インド)金融政策決定会合	30 12月商業販売統計(8:50) 12月投入・産出物価指数(8:50) (米)FOMC ※(欧)10-12月期銀行貸出調査 (欧)11月経済信頼感 (ニュージーランド)金融政策決定会合	31 12月鉱工業指数(8:50) 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 山口日銀副総裁挨拶 2年利付国債 (米)12月個人所得・消費 (米)11月シカゴPMI (欧)11月消費者物価(速) (仏)12月消費者支出 (フィリピン)10-12月期GDP (マレーシア)金融政策決定会合	2/1 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)11月雇用統計 (米)12月建設支出 (米)11月ISM製造業景気指数 (欧)12月失業率 (米)11月シカゴ大消費者センチ(速) (欧・独・仏)11月製造業PMI(確) (欧・独)11月サービス業PMI(確)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

